

個別施設整理番号	1002	林道台帳索引番号	4	施設管理者	月形町
路線名	青北線	林道種類及び区分	自動車道2級	橋梁名	炭窯橋
施設の所在地	月形町中野	起点からの距離	5.950km	建設年度	1997(H9)
供用年数	21	種別	PC橋	型式	PC桁
道路橋示方書		橋格(設計荷重)	2等橋(TL-10)	橋下条件	炭窯沢川

施設概要	施設の規模	橋長(支間長)	11.54m		幅員(車道幅員)	5.0m(4.0m)
	施設の構造等	上部工型式	単純PC桁			
			鋼製(使用鋼材)	—	塗装使用の有無	—
		支承形式	ゴム支承	落橋防止の有無	無	
	橋台工型式	小橋台		基礎形式	杭基礎	
橋脚工型式	—		海岸からの距離	15.0km		
施設の目的利用実態等	林道青北線の利用区域には地元の高校の演習林が存在し、当該高校等に利用されている。					
施設の状態等の概要	点検診断日	平成30年7月3日				
	調査結果	・主桁の局部的な鉄筋露出、伸縮装置からの漏水が見られる。				
	健全性の診断結果	Ⅱ 予防保全段階	損傷力所については、予防保全の観点から補修を行うことが望ましい。			
	劣化原因	・主桁の鉄筋かぶり不足 ・伸縮装置の経年劣化				
長寿命化計画の内容	計画期間	平成31年度～平成40年度				
	内容	主桁鉄筋の鉄筋露出、伸縮装置からの漏水や橋台の剥離が見られるため、次回点検の状況を踏まえて補修計画を検討する。				
	実施予定時期	損傷度の進行等を今後の点検で確認しながら補修実施時期を決定する。				
	施設の優先度	④	(優先度の考え方) 開放(区間)林道、橋長15m未満のため管理区分の順位を④とした。			
	対策費用(概算)	百万円				
管理方法	5年ごとの定期点検を行うとともに、排水施設の清掃等維持作業を適切に行う。					

	平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年	平成36年	平成37年	平成38年	平成39年	平成40年
対策費用(百万円)					0.5					0.5
対策の内容・実施時期					点検					点検

備 考	
・平成30年度定期点検実施。 ・一般管理型点検	